

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	平成28年11月2日(水) 午前10時00分から 同日午後0時00分まで			
開催場所	役場3階 会議室302			
参加人数	播磨町消費者協会17人(男性:2人、女性:15人)			
班構成	1班 藤原 秀策、松下 嘉城、山本 雅之、大瀧 金三、 岡田千賀子、藤田 博、松岡 光子			
役割分担	代表者	藤原 秀策	司会進行者	松下 嘉城
	報告者		記録者	山本 雅之
報告内容	<input type="checkbox"/> 議会の活動状況 <input type="checkbox"/> 予算等の審議状況 <input type="checkbox"/> その他重要と思われる事項 <懇談テーマ> 1 四季を通じ、緑や花の豊かな町を目指す活動を継続するには 2 徒歩、手押し車、自転車の移動に安心安全な道路をと願う私たちはどうすれば 3 今、播磨町で議会が気にかけている事柄など			
テーマに関する質疑	(質疑)	(答弁)		
	1 四季を通じ、緑や花の豊かな町を目指す活動を継続するには 私たち消費者協会は、20年間播磨町で花と緑を育てる活動を続けてきた。最近では各家庭の玄関先でも花を植えてくれるところがうんと増えてきた。私たちの活動が浸透してきたのかと喜びはある。 Q 庁舎西入口の花壇とか役場の駐車場や花壇の一部の手入れを数年間続けている。しかし、会員の高齢化も進み、体力的にきつくなってきた。これからも続けていくには使いやすい道具や水の便を良くしてほしい。このままでは、活動が衰退していくのは目に見えているので、一緒に考えてほしい。	A 平成29年3月改定予定の播磨町緑の基本計画の中で、町が提供可能な公共用地の緑化活動への助成制度がある。これは平成18年から実施されている。これに加えて水やりや継続して花を育てていく、そういうことを追加でもらったらと提案したい。		

	<p>Q 役場に対して自動の散水装置の設置をお願いしているが、週に2回こちらで水やりをしますとの返事だった。これでは十分ではない。定期的に散水できる装置の導入を。</p> <p>Q 夏場の散水車の出動回数が少ないと感じるが。</p> <p>Q 道路沿いの町有地の、有効な緑地としての利用促進を。</p> <p>Q 高山地区の県道沿いの花壇として利用されていた三角地がアスファルトで舗装された問題は。</p> <p>Q 町にスプリンクラーの設置を頼んだ時の返答が、シルバー人材センターに頼んで週2回程度水をまいてもらうといわれた。夏場に2回で足りませんか。ひとつスプリンクラーを設置すればずっと使えるではないか。</p>	<p>● 【担当グループに確認】 庁舎西入口の花壇など、そばに水栓がある場所には、手動にはなるが穴あきパイプの設置は可能。協会と協議したい。</p> <p>● 【担当グループに確認】 町道の街路樹を対象として、夏場の3日に1回は散水している。</p> <p>A 高山地区の三角地の件だが、昔は地元の団体が管理していたが、継続は困難と手を離された。その後、蔓草等が伸び放題になっていたところ、有志の方が一人で手入れを始められた。一人では大変だと相談を受け、県有地につき県土木事務所と掛け合った。資金援助は無理だが、資材など必要なものは提供させてもらいたいとの返答だった。3年ほど一人で頑張っておられたが、体力的に続けられないと手を離されたとたんにアスファルト舗装されたのが現状である。</p> <p>A スプリンクラーの件について、夏場の水やりは大変だと思うので私たちの方からも声をかけていきたい。</p>
--	---	--

	<p>Q 緑の基本計画の改定について、町ホームページでパブリックコメントを募集していた。5日ほど前までは出ていたが、今は緑の基本計画がネットから削除されている。検証はしたのか。</p>	<p>A 担当委員会として説明は受けているが、1回ですべての意見が出ることではないので、今後も継続していく。</p>
	<p>2 徒歩、手押し車、自転車の移動に安心安全な道路をと願う私たちはどうすれば</p>	
	<p>Q 狭い播磨町の移動手段である徒歩や自転車が、安心安全に通行できる道路づくりを一緒に考えていきたいとの思いからテーマにした。</p> <p>以前に、歩道でタイルのはがれた危険個所があると話したらすぐに改修されていた。しようと思ったらできるんです。そういうところもよく検証してもらいたい。</p> <p>私たちが日常感じていることを訴えるところはどこか、改善されるのかという知恵も教えてもらいたい。</p>	<p>A ヒヤリハット（危険を感じた体験）の意見を、事故が起こる前にどんどん当局に寄せてもらえたら、早期の解決につながると思う。我々議員もそういう意見を聞けば、当局側に言いやすい。</p> <p>A 昨年3月に全線開通した浜幹線の歩道は、自転車と歩行者が共存している。危ないのでもっと指導できないかと、町当局から南高校にはお願いしている。</p> <p>A 旧浜幹線道路は自歩道看板がついており、自転車も歩道を通れる。新しいほうの浜幹線にはそれがない。なぜか聞くと規制が変わったためつけられないとのことだった。しかし、実際はみんな、私も含め自転車で歩道を通っている。そういうことをもっと指導を徹底するということと、高齢者の事故率が高い。交通事故の70%、自転車事故の70%は65歳以上の高齢者である。地区でのわくわく講座などの制度を利用して、交通安全マナーを守る、私たちもマナーを守る。そして、町も</p>

		<p>整備をしていく。県に要望していくことも進めていかなければならない。</p> <p>バリアフリー計画で、播磨町駅南側から庁舎西側にかけてバリアフリーに取り組んでいる。少しずつだがそういうことにも取り組んでいる。</p> <p>今、どうしても危険だということでは私たちに聞かせてもらえたら伝えていきたいと思う。</p>
<p>Q 新しい浜幹線の歩道を自転車が通れないのは、規制が変わって歩道の幅が広がったからなのか。</p>	<p>A 新しい規制で、植樹帯を除いた有効幅員が4mないといけなくなったが、あそこはそれを確保できてないため自転車が通れなくなった。</p>	
<p>Q 浜幹線は、幹線道路なので制限速度が50kmになっている。しかし、生活道路なので50kmでは渡れない。</p>	<p>A 公安委員会に要望は出している。</p>	
<p>Q 街路樹の手入れをしてもらわないと信号が見づらい。</p>	<p>Q 街路樹が根を張ったり、枝が茂って歩行者や自転車が通りにくいところがある。そういうところも教えてもらえば町のほうに伝えていく。</p>	
<p>Q 宮の裏の生活道路の入り口に、町内会名で通行禁止の看板を立てているところがある。これはどうかと思うが。</p>	<p>A 私も看板があるのは知っているが、子どもころから通っている道なので気にせず通っている。狭い道路なのでそう言われればそうかなと思う。</p>	
<p></p>	<p>A 通行規制は公安委員会が決める。</p>	
<p></p>	<p>A 地元の人たちは安全な速度で</p>	

	<p>Q 地元の問題などの苦情や要望の窓口はどこなのか。</p> <p>Q 駅西地区の県道土山別府線の、途中一か所だけだが歩道整備ができていないところがあるが、あれは何とかならないのか。</p>	<p>利用されていると思うが、通勤者などが信号の抜け道として、速度も落とさず通っているのが問題ではないか。</p> <p>横断歩道に歩行者が立っていても、だれも止まろうとしない。幹線道路を、安全確認もせず斜めに横切る高齢者の方もいる。</p> <p>道路整備というハード面も大事だが、利用する側のマナーも大事ではないか。子供対象の交通安全教室なども行っており、私たちが提言を続けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 【担当グループに確認】 自治会活動の一環として町が補助している。警察の了解は不要。通行禁止の文言については、以後検討する。 <p>A 自治会を通じて上げてもらうのが一番である。</p> <p>A 今まで何回も県加古川土木事務所へ相談行っているが、今年の7月にも行った。土木事務所長もよく事情を承知しているが、何回話し合っても地権者が承諾してくれないとのことである。強制代執行まではなかなか踏み切れないとのことだった。</p>
	<p>3 今、播磨町で議会が気にかけている事柄など</p>	<p>兵庫県12町の議長会で話になっているのが、議員のなり手や住民の関心が薄いなどがあり、対策が必要だと。だれでもが議員になれるように報酬をあげる申し合わせが</p>

	<p>Q 議員報酬がどれだけあったら生活できるのか。議員を職業と考えているのか。議員の中には兼業している人もいと聞いているが。</p> <p>Q 議会として、今取り組んでいることや方向性を聞かせてもらいたい。</p>	<p>ある。住民の理解がないと難しいと思うが、女性や若者のなり手不足は全国的な傾向だ。</p> <p>A 個人的な考えだが、今すぐ私たちの報酬を上げたいということではない。今の議会は、私のような兼業者や年金受給の方、主婦など生活に困らない人しか参加できないのが現状だ。上げるなら、選挙という皆さんの賛成を得たうえで、次の世代のために上げる。手取り24万円を切る報酬で、年金もなければ4年後の保証もない。そんな、30代40代の家庭を持った若い人たちが飛び込んでこられる世界ではない。</p> <p>将来の播磨町を託せる若い世代を、播磨町で育てる。そんな土壌を作っていく責任が議員にはあると思っている。</p> <p>A 播磨町は、子育て支援はやっている。これからは、高齢化が進む。すごい福祉費が必要だ。今から、一番取り組んでいかなければならないのは、介護予防制度だと思う。町が、高齢者が元気になる施策を取り入れ、私たち議員も考えていかないとはいけないと思う。</p> <p>A 議長の諮問で、6年前にできた議会基本条例が、本当に機能しているのか検証を進めている。議決機関としての改革に取り組んでいる。</p>
--	--	---

	<p>Q 委員会のネット配信をしてほしい。</p> <p>Q 議会の見える化を。</p>	<p>A 議会改革にゴールはない。一步一步進めていきたい。</p> <p>A 議会として、議場利用など経費削減や有効利用に取り組んだ。委員会を議場で開催してネット配信する等、議会の見える化に今後も取り組んでいきたい。</p>
意見・提言等	(意見・提言等)	(対応)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境問題で池の浄化について、石が池・上の池・蓮池の浄化装置が止まっている。池の水をきれいにする方法を考えてほしい。 ● 土山駅南の歩道の街路樹の枝が低く、自転車に乗っていると頭が当たりそうになる。 ● 播磨町駅前のモニュメントのところに植樹をしてほしい ● 新しくできる道路が、私たちが望んでいるようなものでないのなら、即、行政に話をしようといっている。自動車優先ではなく、歩行者の目線にたって安心な生活道路になればうれしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 【担当グループに確認】 設置から相当年数が経過しており、修理用の部品が手に入らなくなったため撤去した。下水の普及で、水質の改善も進んでいる。 ● 【担当グループに確認】 現地確認の上、対処したい。 ● 【担当グループに確認】 現地確認の上、対処したい。
備考		